

山梨県スポーツ指導者協議会

会報

第31号〈令和3年3月発刊〉

目次

会長あいさつ…………… 1
 山梨をより元気に…………… 2
 努力と根性+インテリジェンスで
 強くなる… 3
 研修会の報告…………… 4
 峡北支部活動報告…………… 5
 山梨県スポーツ指導者協議会表彰・
 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者表彰… 6～8
 事業報告・事業計画…………… 9



令和2年度山梨県スポーツ指導者協議会 総会 (R2.8.10)

山梨県スポーツ指導者協議会 ホームページについて



会長 市村 一司
 体操コーチ4

令和二年度の山梨県スポーツ指導者協議会の活動は新型コロナウイルスの影響で大きく縮小せざるを得なかった。第一回理事会の書面決議、総会と第一回研修会を八月十日に延期、特別研修会を中止、全国連絡会の中止、全国研修会がオンライン開催となった。

この感染症対策下でどのようなスポーツ指導が実施できるか、指導者の皆様の工夫が必要とされた一年であった。各競技団体がガイドラインを作成して支え、かろうじて無観客や人数制限による大会を実施し、練習は大

きな制限のもとに苦しい状況となった。このような状況の中、本協議会ではホームページを充実して会員相互の情報やイベントを会員の皆様にお知らせできるように考えている。見やすい、使いやすい、双方向通信を目指して検討している。令和三年度から立ち上げる予定である。

この機会に現在の本県協議会ホームページのQRコードを載せるので活用していただきたい。



山梨をより元気に



駿台甲府高等学校陸上部

顧問

三枝 幸雄

大学進学を目指す高校の個人競技は大変有効であるの、何かと制限されることと考える。短時間に集中し、最大の効果を出して活動し、



けることも、また、学校の行事と絡めて負荷の強弱をつけることもできるからだ。そして一年間のメリハリをつけることはモチベーションを維持させるうえでも非常に大切である。それは年間だけでなく、季節ごとでも、一ヶ月でも一週間でも工夫

することが重要だ。

陸上競技の競技力は競技人口と相関がある。陸上競技のインターハイ予選となる南関東地区では東京、神奈川、千葉との戦いとなる。山梨は十倍以上の競技人口を持つ相手と対等の頂点をいかにして作り上げるかが永遠のテーマである。

個々の力は普通でも、四人が合体して素晴らしい力を発揮する。バトンを持つと湧いてくる不思議な力とバトンのパスワークで全国に太刀打ちできないかという思いが常に根底にある。

四×一〇〇mRで南関東大会第六位に初めて入賞してから、五年連続南関東大会で入賞して、インターハイに出場できた生徒たちを讃えたい。

強い伝統の力はインターハイに出場しないことには作れない。その中身の凄さを後輩に伝えていく絶対数

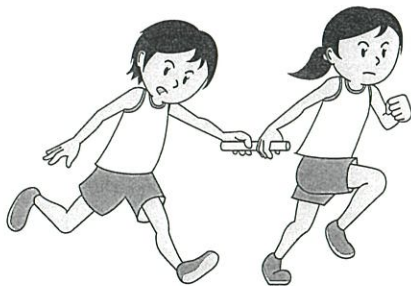
が少ない。凄さが伝わらなくて、後輩がその凄さに飲み込まれていってしまう。

この繰り返しのリレー種目は六名エントリーできるの、インターハイの雰囲気や大人気で体験することが出来る。また、インターハイは一週間の長期戦である。これが生徒を心身ともに成長させる一要因でもある。

リレーから個人種目の競技力も高められるはずである。すべての基本はスプリント力にある。同一校一種目三人までしかエントリーできない個人種目で、南関東の六人の枠に二人が入り、山梨の文字が大型スクリーンに表示された時の気持ちよさは何ともいえない。山梨の文字が輝いて見える。三人目も可能性が充ちあつた令和元年度は気持ちよさと悔しさが入り混じった複雑な気分であつ

た。

山梨全体の競技力が、また陸上競技のレベルが尚一層高まることを常に願っている。山梨がより元気になるてもらえるよう、私たち指導者も毎日を大切に精進していきたい。



努力と根性十インテリジエンスで 強くなる



県立日川高等学校
ウエイトリフティング部

顧問

岡部 伸二

昭和六十一年かいじ国体
の年、私は日川高校に入学
しウエイトリフティング部
に入部した。高校時代は、故
村田一郎先生が部長、監督
は武井多加志先生（前日川
高校校長）、コー



チは小宮山哲雄
先生（全日本監
督）という偉大
な先生方の指導
を受けていた。
当時、村田先生
は私たちに「日
本を代表する選
手の先生に教
わっていて、日
本一になれない
のは教わり方
が悪い」とおっ
しゃっていった。
後に教員となっ

て、先生方と全国大会へ行
くようになった時、試合で
力を出せない生徒がいると、
村田先生は武井先生や小宮
山先生に対して、「教え方が
悪いから...」とおっしゃっ
ていた。選手は教わり方上
手でなくては強くはなれな
い、指導者は生徒が力を発
揮できて指導であり、指導
と活動、活動と成果は一体
でなくてはならないと感じ
た。こうした先生方との関
わりや経験、同一県勢イン
ターハイ団体七連覇の偉業
を成し遂げられた先生方を
手本として今の自分がある。

私自身、指導者としてイ
ンターハイ団体優勝、高校
日本一の選手の育成等、生
徒の頑張りのおかげで成
果を上げることができた
が、苦い経験もある。現任教
の日川高校に赴任した平成
二十一年から全国はおろか
関東、県大会でも全く勝て
ない時期があった。指導者
とはどうあるべきか悩み、
答えを武井先生からもらっ
た。どんなに素晴らしい記
録もいずれば衰退する。し
かし、粘り強く挑み続ける
精神は一生の財産として残
る。指導者に求められるの
は、競技力に直接つながる
技術面だけではなく、あき
らめないで努力する精神力
の指導だと教えていただい
た。以来、「努力と根性十イ
ンテリジエンス」が練習の
テーマとなっている。

これまで競技の指導に携
わってきたことを振り返
ると、選手の頑張りに支え
られてきたことに気付く。
今年度はコロナ禍により、
次々と大会が中止になっ
た。特にインターハイ中止
は、現高校三年生にとって
「全国制覇」をチームの目
標として掲げていただけに、
とても残念なことであっ
た。しかし、こうした状況に
あっても、部員たちは自宅
にバーベルを持ち込み、練
習している動画をグループ
ラインに載せ、競技力やモ
チベーションの維持を図っ
ていた。七月の代替大会で
は、一人も欠けることなく
大会に臨み、非公認である
が日本高校新記録を挙げる
こともできた。この逆境の
中でも、最後までやり抜い
た経験は、彼らの大きな財
産になるに違いない。これ
からも、不易流行の精神で
新しい挑戦を続けていきな
い。



研修会の報告

「第一回スポーツ指導者研修会に参加して」

甲府支部
渡辺 光美
(エアロビックコーチ)



「ラッキー、子どもと女性への指導が学べる！」県内各地を巡り、「リズム運動・リズム遊び・リズム体操」を通して健康安全を啓発しながら、子どもと女性に生涯スポーツを指導する機会が比較的多い私にとって、まさに興味津々で学びの多い研修となった。令和二年度第一回の開催は、新型コロナウイルス感染症対

策中で例年とは違った雰囲気であったが、毎年指導者仲間の抱える課題を解決に導いてくれる貴重な時間・空間をいただき感謝している。

「スポーツの原点は遊び！」花輪和志先生より、子どもにとってスポーツは、運動遊びの延長線上にあることがベースで、ジュニア期のコンディショニング指導、子どもの身体を知るフィジカルチェックの重要性を改めて学んだ。「女性の一生は女性ホルモンに左右されやすい！」山下真澄先生より、女性特有の健康障害があり、利用可能なエネルギーバランス不足が障害の引き金となるので、バランスの良い食事を心掛

けると同時に、上手に女性の心と体と付き合い、指導者も一緒に把握しケアしていく事の大切さを学んだ。令和三年度も時節に応じたふるさと山梨ならではのスポーツ課題の解決に繋がる研修会を心待ちにしている。

「第一回スポーツ指導者研修会に参加して」

笛吹支部
古屋 純子
(バレーボールコーチ)



講演Iは「ジュニア期のコンディショニング」と題して花輪和志先生の講演であった。

子供にとってスポーツは運動遊びの延長線上にあり、遊びの中のスポーツが

本来の形で、「小さい頃の遊びの体の動かし方は無駄なものが多いがきちんと教えていけば正しい動きが出来る」という言葉に納得した。又、ジュニア期の指導者として、「暦年齢」と「生物学年齢」の認識の大切さ、オーバートレーニングの注意点、早期特化により運動能力や発達を妨げる恐ろしさ等、「ジュニア期に必要なのは基礎筋力と様々な運動経験値」という事を認識した。

講演IIは「女性アスリートが抱える特有の課題への対応」と題する山下真澄先生の講演であった。

女性アスリートへの健康障害に於ける多種多様

な問題点の多さを改めて知ると共に、根本的な男女の体の造りの相違を認識把握し、食事、休養、運動のバランスを考慮する事ですぐれたスポーツ選手育成に繋がる大切さを学んだ。コロナ感染拡大の中開催して頂き有難うございました。



峡北支部 活動報告

峡北支部

小泉 由里

峡北支部では、毎年の主
行事として研修会を開催し
ている。

令和二年度は残念なが
ら、新型コロナウイルス感
染症の影響で活動ができ
ないが、例年は総会に合
わせて研修会を開催してき
た。

研修会は多くの指導者の
スキルアップと交流を図る
ことを目的とし、一般から
も参加を募り、情報の共有
ができればと、研修会を
行ってきた。

平成三十年度は「体幹ト
レーニング研修会」を行い、
小学生からシニアまで約
五十名が参加した。スポー

少年団やクラブチームに
所属している中高校生で
もハードなトレーニングか
らケガ予防を目的としたト
レーニングを約一時間体験
した。

平成三十一年度は「ス
ポーツ鬼ごっこ研修会」を
行い、幼児からシニアまで
約四十名が参加した。「鬼
ごっこ」となると子ども
遊びのようだが、体力、年
齢にこだわらずに楽しめ、
種目に特化しないスキルの
向上につながった。

令和元年度は「スポーツ
コンディショニング研修
会」を行い、約二十名が参
加した。身体能力の特性や

筋膜について、専門的な情
報を提供いただき、参加者
の特性をみていただくこと
もできた。

今後、峡北支部の指導者
に対してスキルアップにつ
ながる活動を続けられるよ
う、より多くの指導者の交
流を図り、スポーツの普及
を行っていききたい。



令和2年度

「山梨県スポーツ指導者協議会表彰」

功労表彰



角田 功

(スポーツプログラマー
ソフトボールコーチ2)



河西 弘三

(カヌーコーチ1)



勝俣 進

(サッカーS級コーチ)



畑 警吾

(クラブマネジャー
剣道コーチ1)



遠藤 泉

(スポーツプログラマー)



柳本 武彦

(弓道コーチ1)

永年表彰

令和2年度

「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰」



金丸 健

(スポーツプログラマー)



勝俣 進

(サッカーS級コーチ)



河西 弘三

(カヌーコーチ3)



藤原 三郎

(スポーツドクター)



山梨県スポーツ指導者協議会

表彰を受賞して

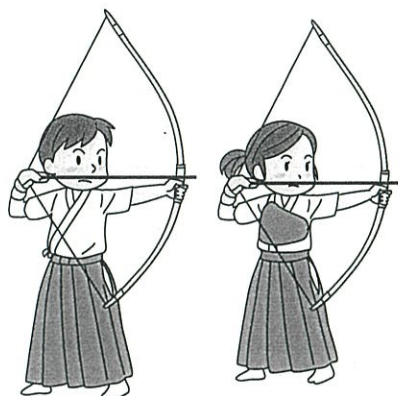
峡中支部 柳 本 武 彦

(弓道コーチ)

この度、令和二年度公認スポーツ指導者表彰を受賞させて頂き、身に余る光栄であるとともに、ご推薦頂いた峡中支部及び県スポーツ指導者協議会各位のおかげと心より感謝し厚くお礼申し上げます次第である。

私は現在、弓道をしているが、以前所属する弓道連盟より、将来的に弓道連盟でもスポーツ指導者の資格が必要になることを告げられ、当時の名称で公認C級スポーツ指導員と呼ばれていた(後に公認スポーツ指導者)資格を取得した。

私は資格の更新のために県スポーツ協会主催の講習会や峡中支部主催の講習会に参加してきた。それ以来県スポーツ協会と峡中支



部にはお世話になっていく次第である。

この度、令和二年度公認スポーツ指導者表彰を頂きました事は、誠に身が引きしまる思いである。また、ご推薦いただいた東山梨支部、並びに県スポーツ指導者協議会各位のおかげと心より厚く御礼申し上げます。

地域の小学生から九十歳代の高齢者が集うスポーツ大会に毎年携って来たが、親世代、子ども世代、孫世代と共に楽しさと喜び、または悔しさを共有しながら競技を進めている姿に、地域の健全な育成が確かに見えて来る。

今や、スポーツを通じて地域活動の維持可能することはとても難しくなっているのだが小さな地域環境から大きな地域環境に至るまでさまざまな条件を見守りたい。

山梨県スポーツ指導者協議会

表彰を受賞して

東山梨支部 遠 藤 泉

(スポーツプログラマー)

次世代に継ぐ指導者としてのバトンを安全な地域としての土俵にしてゆきたいとこれからの課題は尽きない。これからも積極的に活動し地域に貢献できる指導者でありたい。



日本スポーツ協会公認
スポーツ指導者表彰を受賞して

「高齢者の体操教室に携わって」

峡中支部 金丸 健
(スポーツプログラマー)

この度、令和二年度公認スポーツ指導者表彰を頂き、身に余る光栄であるとともに、ご推薦いただいた峡中支部、並びに県スポーツ指導者協議会各位のおかげと、心より感謝しお礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスが瞬く間に拡大し、四月、十二月と緊急事態宣言が発出され外出の自粛等、私たちの日は生活は大きく変わりました。三密を避けるため、家に閉じこもりがちになります。高齢者にとっては、合わせて動かないことによる健康への影響「フレイル」「サルコペニア」「ロコモティブシンドローム」が示唆されています。そこで、高齢者の健康維持、促進健康寿命の延伸のため、骨、筋肉、関節の状態低下など予防に徹した体操を少人数に

より開催しました。基礎代謝向上のスキルとして過重負荷運動、有酸素運動、たんばく質の摂取など、フィジカル向上の指導をしてきました。体力・筋力・生活機能などが向上し、その結果、高齢者のQOLの向上が期待されると考えます。

さて、スポーツの祭典である東京オリンピックの開催が危惧されていますが、開催にあたり、新型コロナウイルス感染症を乗り越えた先にある人類の希望を、全世界の人々に示していくことができると思います。私も聖火ランナーとして、六月二十六日、大会コン셉トである「希望の道をつなごう」という言葉を胸に抱き、走りたいと思っています。

日本スポーツ協会公認
スポーツ指導者表彰を受賞して

南都留支部 勝 俣 進
(サッカーS級コーチ)

この度、令和二年度全国公認スポーツ指導者表彰を受賞させて頂きましたこと、身に余る光栄であります。このことは推薦して頂きました県スポーツ指導者協議会、南都留支部の皆様のお陰と心より感謝申し上げます。

私は、三十年に渡りサッカー指導者として、小学生から障がい者及びプロまですべてのカテゴリーにおいて指導させていただきました。その中で大切なことは、全ての選手を尊重して、コミュニケーションをしっかりと取り、スキルはもとより、選手の自主性、人間性、特徴をレベルアップさせることではないかと思っています。また、社会生活は、日々変化しています。この状況でのスポーツにおける位置づけは重要であり、

人々のコミュニケーション作り、人間形成の育成する場として大変注目されております。これに、対応できるよう努力していかなくてはと考えております。今後も指導者として、スポーツ振興・普及・強化に精進していきたいと思っております。



令和2年度 山梨県スポーツ指導者協議会 事業報告

年	月日(曜日)	事業名	会場等
令和2年	4月11日(土) ※中止	<協力事業> 山梨県スポーツ少年団フェスティバル	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	5月22日(金)	第1回執行部会 ※規模縮小して実施	小瀬管理事務所会議室
	6月10日(水)	第1回理事会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面決議
	7月17日(金)	第2回執行部会	小瀬武道館第2会議室
	7月22日(水)	第2回理事会・専門部会	小瀬武道館第1会議室
	8月10日(月・祝)	令和2年度第1回スポーツ指導者協議会総会 及び第1回研修会	小瀬体育館メインアリーナ
	10月30日(金)	臨時広報普及部会	小瀬武道館第2会議室
	11月13日(金)	第3回執行部会	小瀬武道館第2会議室
	11月19日(木)	第3回理事会・専門部会	小瀬武道館第1会議室
	11月29日(日)	公認スポーツ指導者全国研修会	※オンラインでの開催
	※中止	令和2年度全国スポーツ指導者連絡協議会 幹事会・全体会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	※中止	令和2年度公認スポーツ指導者等表彰式	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	※中止	特別研修会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
令和3年	1月16日(土) ※中止	第2回研修会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	2月19日(金)	第4回執行部会	小瀬武道館第2会議室
	2月24日(水)	第4回理事会・専門部会	小瀬武道館第1会議室
	3月31日(水)	会報第31号発刊	

令和3年度 山梨県スポーツ指導者協議会 事業計画

年	月日(曜日)	事業名	会場等
令和3年	4月10日(土)	<協力事業> 山梨県スポーツ少年団フェスティバル	小瀬武道館
	5月21日(金)	第1回執行部会議	小瀬武道館第2会議室
	5月26日(水)	第1回理事会・専門部会	小瀬武道館第1会議室
	6月19日(土)	令和3年度山梨県スポーツ指導者 協議会総会及び第1回研修会	小瀬武道館アリーナ
	7月16日(金)	第2回執行部会議	小瀬武道館第2会議室
	7月21日(水)	第2回理事会・専門部会	小瀬武道館第1会議室
	9月	第2回研修会	東山梨・笛吹支部地区
	11月12日(金)	第3回執行部会議	小瀬武道館第2会議室
	11月17日(水)	第3回理事会・専門部会	小瀬武道館第1会議室
	12月3日(金)頃	令和3年度全国スポーツ指導者連絡協議会 幹事会・全体会	東京都
	12月4日(土)頃 (未定)	令和3年度公認スポーツ指導者等 表彰式・全国研修会 特別研修会	東京都 未定
	令和4年	1月	第3回研修会
2月18日(金)		第4回執行部会	小瀬武道館第2会議室
2月24日(木)		第4回理事会・専門部会	小瀬武道館第1会議室
3月下旬		会報第32号発刊	

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険[®]

対象となる事故

団体・グループ活動中の事故/往復中の事故

保険期間

令和3年4月1日午前0時から

令和4年3月31日午後12時まで



加入区分・掛金・補償額

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額
				死亡	後遺障害 (最高)	入院日額 (1日目から 180日限度)	通院日額 (1日目から 30日限度)		
子ども (中学生以下) ※特別支援学校 高等部の生徒を含む	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 各算1事故 5億円 (ただし、対人賠償は 1人1億円)	180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 上段:団体活動中およびその往復中の補償額 下段:上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	対人・対物賠償 各算1事故 5億500万円 (ただし、対人賠償は 1人1億500万円)	
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む) ※右記年齢の判断は、「令和3年4月1日」と「掛金の支払い手続きを行う日」のいずれか遅い日の年齢を基準とします。 ※A2区分で対象となる活動も補償されます。	C (64歳以下)	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 各算1事故 5億円 (ただし、対人賠償は 1人1億円) △ 自動車事故によって賠償責任を負った場合は、補償の対象なりません。	180万円
		B (65歳以上)	1,200円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体の送迎 ※スポーツ活動中の事故は補償の対象なりません。	A2 A2区分は65歳以上の方も加入できます。	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。

スポーツ安全協会 山梨県支部

TEL 055-243-3920 電話受付時間 午前9時～午後5時(土、日、祝日を除く。)

保険の詳細内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。
ご加入はインターネットからのお手続きが便利です。

スポーツ安全保険 検索



この広告はスポーツ安全保険の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課 公務第2部 文教公務室 ☎ 0120-233-801
(平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(令和3年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

令和2年12月作成 20-TC06924

発行元
山梨県スポーツ指導者協議会
(事務局)

〒400-0836 山梨県甲府市小瀬町 840
公益財団法人 山梨県スポーツ協会内
TEL 055-243-8588 / FAX 055-243-8599

編集：広報普及部

会報は協議会の活動等を会員の皆様にお伝えするためのものです。スポーツ指導者に関係する情報がありましたら、事務局へ情報を提供してください。

